

留学先：Clemson University

氏名： 吉田 莉久

【はじめに】

2月に入りました。例年2、3月はまだ気温が低く、雪も時折降るといふクレムソンですが、今年は2月中旬にも関わらず昼間20度を超える温かさです。寒いのが苦手な私には嬉しくて溜まりません。半袖で歩いている学生も多くみられ、学内の木々も早くも色づき始め、春の訪れをすでに感じています。さて、今月は先月に引き続き今期受講している授業について報告していきたいと思ひます。



【2018年度春学期授業】

先月は、英語を話す能力の向上、新しい知見を身に着ける、この2つに関わる授業について報告しました。そのため今月は、教育の知識を深めるために履修を決めた授業について報告していきます。教育の授業ではEDF3350とEDLT4630の2つを履修しました。EDF3350では主にadolescence、つまり青春期について学んでいます。この時期の子どもたちに身体的、精神的にどのような変化が起きるか、そしてそれがどのように学校生活に影響を及ぼし、それに対し教員は何をするべきかなどdiscussion形式で授業が進められています。また、2月中旬には授業の一環として近隣の中高に6回授業見学に行きました。その中で日本との違いは多々ありましたが、特に大きな違いは、生徒が先生の話をお聞いている時間はそれほど多くないということです。例えば、中学校2年生の理科の授業を見学した際、生徒はマントル、外核といった地球の構造について学んでいました。そこでは、クラス全体で協力して、色を付けた構造の違いを記した紙を組み合わせ、縮小した地球を作っていました。この作業には時間がかかるため、必ずしも良い活動は言えませんが、それでも作業している生徒のほとんどは積極的に取り組んでいて、非常に面白い活動だと感じました。

EDLT4630の授業では、主に第2言語を教える際の具体的なstrategyを学んでいます。授業時間は3時間と非常に長いですが、教授が授業にお菓子を持ってきてくれたり、readingの課題を4択のゲーム形式で復習したりなど授業に工夫をしているため、受けていても全く苦ではありません。むしろ、他の50分の授業より終わるのが早く感じるほどです。授業の中では毎週、担当の学生が自分の選んだstrategyをクラスに向けて発表するため、日本では学んでこなかった教授法などを学ぶことが出来、本当に自分のためになっています。加えて、discussionが多いのもこの授業の良い点です。最近では積極的に自身の意見を発表することが出来るようになってきました。

また、この2つの授業に加えて、言語学の授業を履修しています。言語学の授業は日本に
いる間にもいくつか履修していたため、復習するつもりで履修を決めましたが、学ぶことは
多く、今学期の中で受けていて1番楽しい授業です。この授業を通して、英語の教員になる
には言語学の専門的な知識が必要だと改めて感じました。具体的には、最近では音声学の観
点から各言語における母音と子音の関係性について学びました。言語間で母音と子音の数が
違うことで、他言語を発音することや聞き取ることの難しさが出てくるということに気
付くことが出来ました。今後ただ授業を受けて知識を増やすだけでなく、その知識を将来
英語教員としてどのように応用することが出来るかを常に考えていきたいと思えます。

最後に、前期同様、日本語の授業にもボランティアとして参加しています。授業中は主に、
日本語を学んでいる学生と会話の練習をしたり、例文をクラスに向けて読み上げたりして
います。この授業を通して、いかに自分が日本語という言語について知識がないか痛感し、
学生と一緒に日本語を学ぶことが出来ています。また、アメリカでの日本語の授業の進め方
と日本での英語の授業の進め方を比較し、私であればどのように指導するか、といったこと
を授業の中で考えています。3月の春休み明けには、参加している授業の先生からの提案で、
実際に日本語の授業を教えることになりました。貴重な機会なため、授業を行う前には準備
を欠かさず、少しでも日本語を学ぶ学生にとって良い授業を行えるよう努めたいです。

以上が今学期履修している授業です。前期の12単位から一気に19単位まで授業を増や
したため、正直毎日授業の準備や課題に追われています。特にはじめの頃は、課題なども遅
れて出したり、予習せずに授業に行くことも多々ありました。ただ、徐々に要領を掴み、最
近では上手く優先順位をつけて毎日を過ごせるようになってきたと思います。これがクレ
ムソンで勉強出来る最後の学期であるため、後悔しないように毎日を過ごしたいです。

【日常生活】



2月初めには、クレムソン大学に勤務されている日
本人の先生のお宅にお邪魔させて頂き、お好み焼き
をご馳走になりました。半年ぶりのお好み焼きが身
体に染みわたりました。

節分の日には、**Japanese Club** で集まり、一緒に恵方巻きを食べ、そして豆まきをしました。みんな同じ方角を向いて恵方巻きを食べるのには全員が笑いを堪えきれずにいたのが印象的です。ちなみに写真の鬼は私です。



前期に引き続き、また今学期もサッカーのトーナメントが始まりました。今期は全試合で必ず 1 点は取り、クレムソンで有名な選手になろうと思います。

2 月中旬には友人たちと **Chinese New Year** を祝いました。美味しい中国料理と楽しい会話のおかげで、中間テストのストレスから解放されました。



このメンバーでよく週末遊んでいます。今月は、アトランタまで髪を切りに行ったり、お好み焼きを一緒に作ったりしました。

以上が 2 月の報告内容です。質問などありましたら、以下のメールアドレスに連絡してください。(クレムソン大学 吉田莉久 ryoshid@g.clemson.edu)
次回は、学内の施設について詳しく報告していきます。